

会 議 録

会議の名称	平成30年度第1回川越市立美術館協議会	
開催日時	平成30年 5月18日(金) 午後 3時00分 開会 ・午後 4時30分 閉会	
開催場所	川越市立美術館会議室	
議長(委員長・会長)氏名	会 長 宮 澤 光 造	
出席者(委員)氏名 (人数)	委 員 長 江 艶 子 委 員 神 山 正 久 委 員 関 口 恭 裕 委 員 山 田 誠 次 委 員 古 川 久 子 委 員 三 角 久 美 (6名)	
欠席者(委員)氏名	副会長 梅 津 元 委 員 井 口 修 一	
事務局職員職氏名	文化スポーツ部長 福 原 浩 館 長 岡 部 秀 子 副 館 長 永 島 芳 典 副 主 幹 折 井 貴 恵 指 導 主 事 高 橋 由 紀 子 主 査 渡 辺 裕 介 主 事 神 場 舞	
会議次第	1 開会 2 委員紹介 3 職員紹介 4 議題 (1) 正副会長の選出について (2) 平成29年度事業報告(冬季特別展) (3) 「4校美術部展」事業報告 (4) その他 5 閉会	

配布資料	<ul style="list-style-type: none"><li>・次第</li><li>・川越市立美術館協議会委員名簿</li><li>・資料1 川越市立美術館データ表</li><li>・資料2 川越市立美術館特別展データ表</li><li>・資料3 平成29年度事業報告（冬季特別展）</li><li>・資料4 「4校美術部展」事業報告</li></ul>
------	---

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局 (館長)	<p>1 開会 本日の協議会は委員の過半数が出席しているので、川越市立美術館条例に基づき、会議が成立することを報告いたします。</p> <p>2 委員紹介</p> <p>【委員自己紹介】</p> <p>3 職員紹介</p> <p>【文化スポーツ部長及び事務局職員紹介】</p> <p>4 議題</p> <p>(1)正副会長の選出について 委員の互選により、会長に宮澤委員、副会長に梅津委員がそれぞれ選出された。</p> <p>【会長あいさつ】 委員の皆様から活発な意見を頂戴できるよう努めていきたいと考えています。</p> <p>(2)平成29年度事業報告（冬季特別展） それでは、議題(2)平成29年度事業報告について、事務局から説明をお願いします。</p>
会長	
会長	
事務局 (副館長・副主幹)	資料1、資料2、資料3について説明
会長	只今の説明に関して御質問はありますか。
会長	担当学芸員ワンポイント講座について、参加者85人と非常に多いですが、これの告知はどのように行いましたか。
事務局 (副主幹)	チラシ裏面に記載、広報川越への掲載、ツイッター及びHPで告知を行いました。美術館からの告知というよりも、

<p>会長</p>	<p>関心のある方たちの口コミ等で展示の良さが伝わり、来館者が増えたという印象です。</p> <p>雑誌やテレビ等への連絡・掲載依頼は毎回行っていると思いますが、特に「日曜美術館」の影響力は大きいと考えられます。取り上げられる・取り上げられないの差はどうかでしょうか。</p>
<p>事務局 (副主幹)</p>	<p>自主企画であると「日曜美術館」に興味を示してもらえ、さらに、その中で特定地域のみには縛られない作家である必要があります。</p> <p>小村雪岱が新聞の挿絵の仕事をしていたため、来館者の中にデザイナーや出版関係者等が多くおり、このため、仕事用の資料として図録も多く売れました。</p>
<p>事務局 (副館長) 会長</p>	<p>(3)「4校美術部展」事業報告 資料4について説明</p> <p>只今の説明に関して御質問等がありますか。</p>
<p>長江委員</p>	<p>高校生の若い力を感じました。川越市美術展覧会にも多くの学生の参加があれば望ましいです。</p>
<p>神山委員</p>	<p>各校OBに拡大していけばもっと広がっていくと思いますので、検討して見ていただきたいです。</p>
<p>関口委員</p>	<p>学校側の立場からこういった取組は望ましいです。今後も校長会等でアナウンスしていきますので、何かあれば教えていただきたいです。</p>
<p>古川委員</p>	<p>4校以外にも美術部はあると思いますので、繋がりを広げて行っていただきたいです。</p>
<p>会長</p>	<p>若い人に美術館に来てもらうという意味でとても有意義な企画だと思います。最終日に行われた生徒による絵の解説という企画もおもしろいと思います。</p>
<p>事務局 (副館長)</p>	<p>各校OBや川越市内の学校に広がれば望ましいと思います。現在は美術部の顧問教諭とやり取りしていますが、各校の生徒が互いにコミュニケーションを図ることで、今後</p>

<p>会長</p>	<p>は生徒が企画・運営し、その中で各校OBや他校に広げていくようにしたいと考えています。したがって、生徒間のコミュニケーションという目的で、生徒による絵の解説を行っていただきました。</p> <p>(5) その他 自己紹介を兼ねて、川越市立美術館への意見・要望等を自由に発言・提案してください。</p>
<p>長江委員</p>	<p>以前障害者の展覧会を見てとても感動しました。多くの人に見てもらおうということは、本人達の力になるので、もっと宣伝をしていただきたいと思います。</p>
<p>神山委員</p>	<p>川越ゆかりの美術を観光客に知らせていきたいと考えています。例えばビニールの手提げ袋に川越ゆかりの作家の絵を印刷して観光客に持っていただく。そのためには、誰もが使用できる画像を美術館で提供する等していただく必要があります。</p> <p>また、商店が川越市に「絵を飾りたい・絵を飾るスペースがある」という話を持ちかけ、例えば川越美術協会から絵を借りて展示するといった、川越市と川越美術協会と地域がともに川越市の文化レベルを上げる活動を行っていく、こういったことを検討していただきたいと思います。</p>
<p>関口委員</p>	<p>高校で美術・書道選択をしている生徒は卒業制作をしていますので、美術部以外の生徒の作品を展示する機会もあればと思います。また、4校美術部展について、書道作品等に幅を広げてもいいのではないかと考えています。</p>
<p>山田委員</p>	<p>障害者団体の展示について、使用料を学校と同じように扱っていただきたいと思います。大人になってしまうと展示する機会がないが、展示をしたい・障害者のことを知ってほしいという人は非常に多くいます。12月の障害者週間の集いで各団体から絵や書を出してもらい、展示をしています。美術館でこういったイベントがあれば是非参加したいということなので、展覧会等の企画をお願いしたいです。</p>
<p>古川委員</p>	<p>美術館に足を運べない人へのアプローチとして、公民館等で、美術館の絵を展示する、あるいは市民ギャラリーのように地元の作家の絵を展示する、ギャラリートークをす</p>

<p>三角委員</p>	<p>る等のイベントを行ってみてもいいのではないのでしょうか。イベントを行うことで、周囲の人間が展示を見に来る、そこで美術に触れてもらうことで、美術に対する興味を持ってもらえればいいのではと思います。</p> <p>小中学校だけでなく、さらに小さい子や地域のこども会・育成会等に働きかけてみてもいいのではないのでしょうか。例えば地域と共同で彫刻を利用した親子参加型のウォークラリー等、美術に興味がない人たちが気軽に参加できるイベントを行うことで、それがきっかけで美術に興味を持ってもらえると思います。</p> <p>美術館では多くのイベントを行っているので、さらに広報に力を入れていただきたいです。</p>
<p>会長</p>	<p>来館者数を増やすということも重要ですが、美術館の使命として地域の美術品・文化財の保護や、しっかりとした展示を行うという、現在の美術館の姿勢を維持しつつ発展して行っていただきたいです。</p>

5 閉会